

中国の面白い習慣をまとめてみました。改めて同じアジア圏でも文化、言語など様々な相違点があることがわかります。

(1) 会議室や応接室のテーブルの配置間隔が非常に広い、大きな声を出さないと伝えたいことが伝わりません。よって日常にもみんな大きい声で話すようになった??

(2) 歩行者は信号を守らないし走行中の車の隙間をすり抜け道路を渡るが、車と人がぶつかるなどの事故をよく見かけます。歩行者は「第一優先」でないのです。事故が起きてても救急車は有料で、下手に助けるど加害者にされてしまう可能性があります。見て見ぬふりをする人がほとんどです。

(3) 日本人は特に注意が必要です。日本では特に注意が必要です。電車の乗り降りの際は、譲り合いません。電車のドアは降りしきりして人がいても、強制的にドアを閉められ、体が挟まってしまうからです。

(4) 痰、つばを道路や廊下と構わずよくはきます。中国の友人曰くPM2.5の原因もあるそうです。

(5) 結婚式では新郎、新婦を乗せた車を先頭にベントンなどの高級車約10台が連なり式場に向かいます。専門のレンタカー会社があるほどの豪華な結婚式ですが、参加者は普段着で参加することができそうです。

(6) 初対面の人に対し

## 友人になると家族のような関係に

では、自分がタバコを吸う前に、まず相手にタバコを一本放り投げるのが礼儀だといえます。「タバコを一緒にすいませう」という挨拶の意味が込められているそうです。

(7) 暑い時にはシャツをめぐり上げお腹を出して道を歩いている人が多いです。冷たいものを飲む習慣がない中国では、ビールは常温です。

(8) 一人っ子がいため従兄弟や地元の先輩後輩をお兄さん、弟、お姉さん、妹と呼んでいます。まるで兄弟のような関係を築いています。

## 中国の高齢者マーケット



ゲストハウス社長 松山英樹

### ～介護・不動産事業の行方～

著者プロフィール  
ゲストハウス社長。2007年から高齢者住宅リポーンシリーズを関西圏で展開。中国市場開拓を目指し、上海に中国シニア事業会社設立。

(9) 一度、友人になる  
と家族同然の付き合いが始まり一生の友となりえます。

(10) 盗難が多い中国では、電車やバスの中で寝ている人はほとんどいません。以上、中国でよく見かける面白い光景をお話しました。